

## 「浜松市道路河川里親制度」の河川清掃活動（20回目）

平成 23 年 6 月 5 日

平成 16 年から続く浜松市道路河川里親制度の河川清掃活動も今回で 20 回目を迎えました。当初 5 月に予定していましたが、雨のため急きよ 6 月 5 日（日曜日）に順延しました。

今回は日曜日のため参加者が少ないかと危惧していましたが、当日には 26 名の方が集まってくれました。いつもは人数が多いため全体に分散して作業をしていましたが、今回は人数が少ないため、最初に上流から草刈機が入り、次に刈り取った法面の草を道路まで引き上げます。それを車や一輪車に積み込んで仮置場まで運びます。最後はほうきでの清掃です。社長が元気よく草刈機で刈り払いながら進んで行きます。どの仕事も大変ですが、草を片付けるために法面を上ったり降りたりする作業は、見た目以上になかなか“しんどい”です。1 時間もやっているとさすがにこたえます。

散歩中のおばちゃんたちが道路に上げた草の中から、花を見つけて遠慮がちに束ねています。「休憩です」の声と共に冷たいペットボトルのお茶が渡されます。「去年は夏に参加したけれど、あの時は暑くて死にそうだったよ...」そんな声も聞こえます。しばし英気を養い作業再開。それから 1 時間ほど作業して終了です。

綺麗になった川の法面には、小鳥が数羽舞って来て餌を探しています。さわやかな一陣の風に、来たときとは違う風景を見えています。今日は本当にお疲れ様でした。

